

## 1、富士は日本一の山 (感謝)

富士山が世界遺産登録され、こちらの人にも祝われたので写真でも返礼したいと思ったが、手持ちがないし、図書館の『富士写真集』も「貸出中」。

そこで静岡の皆さんに援助を請うたところ、早速さまさまに送って頂けた。感謝この上ない。

懇意な方にはお譲りしたり、複写OKのものをコピーして差し上げたりした。

孫に持たせたのは学校で喜ばれたとのこと。感謝感謝である。

『富士は日本一の山』でした。



## 2、大江山の鬼

大江山 生野の道の遠ければ まだふみもみず 天の橋立 小式部内侍

先々号の「京宮津・舞鶴訪問」の際、9号線「生野」のバス停に上記の和歌が見えたので、旧友に聞くと、まさしく小式部内侍の生野(イクノ)で、進行方向に大江山も天の橋立もあるとのこと。

しかし、彼らは「大江山は鬼の伝説の地」「今では鬼の博物館がある」といった程度で、「今日の目的は『とれとれセンター』で新鮮な日本海の魚を食うこと」と軽くあしらわれてしまった。

それっきり忘れていたが、図書館に「大江山の鬼」とあったので読んでみると、大江山は丹後方面で一番の高山で懐が広く、一端ここへ逃げ込むと捜すことは不可能だった所、また、大江山一帯は、昔は鉱物資源が多かった所とある。

逃げ込んだのは純朴でマジメな考えの持ち主で、里の人間関係に対処できずに山へ入り、自然の物を採取して生きていた。獣のように速く走り、木に登り、川を渡ったので、里人に「土蜘蛛」「山男」「山姥」「仙人」「天狗」と恐れられ、次第に『悪鬼』となる。些細なことから『鬼退治』となるが、どんな悪さをしたか不明のまま、棲み家を追われて殺された。鉱物資源略奪が目的の勢力の仕業とも言う。ここ「大江山の 酒呑童子(鬼)」は「追われ山の 捨て童子」と読めるそうだ。今でもそうした人たちが住んだ石窟が残っており、苔むす岩は彼らの涙の跡と言われる。

鞍馬山の『天狗鬼』は牛若丸に武術を教えるが、桃太郎さんの『鬼ヶ島の鬼』はどんな鬼だったのだろうか？ 童話ながら、一寸気になる。



### 3、大阪人の長所と短所

大阪人の長所は「創意工夫に長け スピーディに物事を処理し 人に親切」 だと言う。

8月1日、本の表紙にする美術紙を買いに大阪へ行くことにした。

王寺からの近鉄電車は乗客が少ない「納涼電車」だが、生駒で乗換えると混んでいた。すると、目の前の妙齡の婦人が、サッと立ち上がって席を譲ってくれたのである。有難く座らせてもらう。  
「スピーディで親切な美人ですナ」

近鉄日本橋駅から地下鉄一つ目の『長堀』が目的地。紙の商社もすぐに見つかる。

「たかが紙・されど紙」多種多様な紙が、天井まで届く小引出しに収まり、見本帳がある。頃合いを見付け購入したら、丁寧に品番を記した納品書を付け、汚れないようにと紙袋に入れてくれた。これなら汗をかいても大丈夫。  
「エライ親切ですナ」

川を埋め立てた「クリスタ長堀」という地下商店街を西へ歩く。地上と変わらぬ店が続き「ロックス時計修理店」と言う店には、高級時計の修理代金として、安いもので2万2千円とあった。西日本一の大駐車場があるかと思えば、天井がガラス張りです川が流れているし、「立ち飲み一杯屋」で昼間から飲んでる奴がいて、寿司屋・飯屋・麵屋なども多いが、夜店同様に道一杯に古書やCD、DVDを並べて、所々の休憩コーナーの椅子で読ませるものもある。昼寝の男の横には靴の修理屋があり「耳アカ取り」という不思議な商売もあるようだ。  
「創意工夫ですかいナ」

約800m歩き、心齋橋から地下鉄に乗る。やはり混んできたが、若い男が席を譲ってくれた。礼を言っても「フンフン」と頷くだけ。  
「イケメンよりカッコイイですナ」

これに対し『大阪の短所』というのものもある。亡くなった漫才師の横山やすし氏が、漫才ネタにしていたものだそうで…

ナニワの悪さは数え切れん。ひったくり、痴漢、過剰宣伝に不渡り手形、汚職ネコババ。混雑無視で「ドケドケ」言うて警笛鳴らす車。歩行者優先など「屁」とも思わん奴らヤ。

「轢くなら轢いてミー」のパアさん。デパートでも値切り、駐車違反して「ワテだけやない」と嘯み付くオバハンも太々しい。「おおきに、お蔭さんで」というエエ大阪言葉が消えてしもて、どぎつうどつく漫才言葉ばっかしヤ。アア言うてて腹が立つウ。

#### 4、 大阪は40℃ 私が42人目？

8/11 生駒の友人から「心齋橋でリコーダーの講習があるので 行きませんか」と誘いがあった。今更、講習でもないが、旧友たちに合えることを楽しみに出掛けることにする。

少し早めのJRで大回りして大阪駅の一つ手前「福島」で下車。『福島天満宮』へ行く。天満宮と言えば『京都北野天満宮』と九州の『大宰府天満宮』を惣社に全国に1万2千社も末社があるそうだが、息子や孫の学業成就を願って、これまで諸方の天満宮に参詣してきているので『福島天満宮』もその流れである。

お参りを済ませて地図を見ると『梶原景時・逆櫓の争いの地』『福沢諭吉・生誕の地』などと興味あることが記載されているので、炎暑の中を歩いてそれらを発見した。

ここから目的地の心齋橋までは遠くないので歩き通すことにし、「小まめ」を忘れず、ペットボトルを購入し、飲みながら歩く。アッ！ 帽子を忘れてた！



会場では懐かしい顔に何人も出会い、カメラにも収まったが、汗に濡れて到着したので「あなたは『小まめ』じゃ駄目。大まめに飲め！」などと冷やかされた。

田村義一さんの講習をちょっと覗いたあとは、山田有恒さんがリコーダーの修理をするところへお邪魔し「難しい技能に似合う修理代金が必要」などと依頼者にイヤ味も言い、小一時間を過ごして帰宅した。本日の歩数計は9,800歩。もう少しで1万歩だった。

ところが夜のTVニュースを見て驚いた。「今日の大阪は気温40℃に上昇。熱中症の疑いで病院へ搬送された人が41人」と言う。42人目は私だったろう。

中之島は大阪を代表する大きな建物が並び、朝日新聞社など強烈に冷房を効かせていたが、熱したり冷やしたりでは体に悪い。

堂島川の緑陰ベンチで過ごす人を見かけた。これが一番健康的な消夏法であろう。





## 奈良新聞の見出しと川柳

- 7/30 『富士参詣曼陀羅図』が西陣織りで完成。  
 7/31 羽衣を懸けし松原 セミしぐれ  
 8/ 2 2万人 登れば 2万のゴミが出る  
 8/16 雲の峰 富士は見る山 仰ぐ山  
 8/29 富士山に嫉妬したのか桜島 (噴火)
- 7/30 鹿の飛び出し防止にカラー舗装。  
 昨年の鹿の交通事故死 101頭。  
 横断旗 角に付けたい 奈良の鹿。
- 8/ 3 古墳時代の漁具『筥(笥)』出土。橿原市。  
 500円x7回ローンの鰻井出現。奈良市。
- 8/ 5 「中抜け職員」10名を処分。 奈良市。  
 出勤してすぐに居なくなる職員  
 最悪は一日も出ずに賞与を得た奴。  
 (代返というのがありましたナア)
- 8/ 7 秋立つや ゲリラ豪雨の法隆寺  
 暑いから国宝如来も水被る 博物館雨漏れ
- 8/15 奈良『燈火会』(8/5~14)に 91万8千人。
- 8/17 終戦の 勅語聞く父母の姿 まだ臉に  
 東北の風評も 燃やせ 京都大文字  
 色別にしたらどうかね 世界陸上
- 8/18 遅れより 空振りでよい 地震速報
- 8/19 郡山『金魚すくい選手権』開催  
 1676人が熱闘。最高は24匹/3分間
- 8/27 四十一度市と改名しました(ウ)。四万十市。
- 8/29 十津川古道をボランティアが道普請 補修。
- 8/30 月ヶ瀬温泉 大改造。梅林展望の露天風呂も。

本きいた  
 どうさん  
 キダキのぼる  
 (6027)



## 八月 銭湯会話

座長「あんたんとこ、エアコン 何度や？」

- A 「うちとこ 大体28度ヤ」  
 B 「アテとこはエエ加減。いつも適当ヤ。息子とビール飲む時に下げ、虎の熱闘でまた下げてますワ」  
 C 「ワイとこはお客ハン次第ですワ。散髪屋でっさかい お客ハン次第で何度にでもします。デパートよりか過ごしやすウにするのが 自慢でっさかい。」